

まちの未来を考えよう！！

厚木市 複合施設整備に向けたワークショップ

『 図書館、未来館、市庁舎の複合化の可能性について 』

はじめに

ワークショップとは

さまざまな立場の人々が集まって、
自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら、
意見や提案をまとめ上げていく場です。



発表者 2人(参加者)

司会 1人(市職員)

書記 1人(RIA)

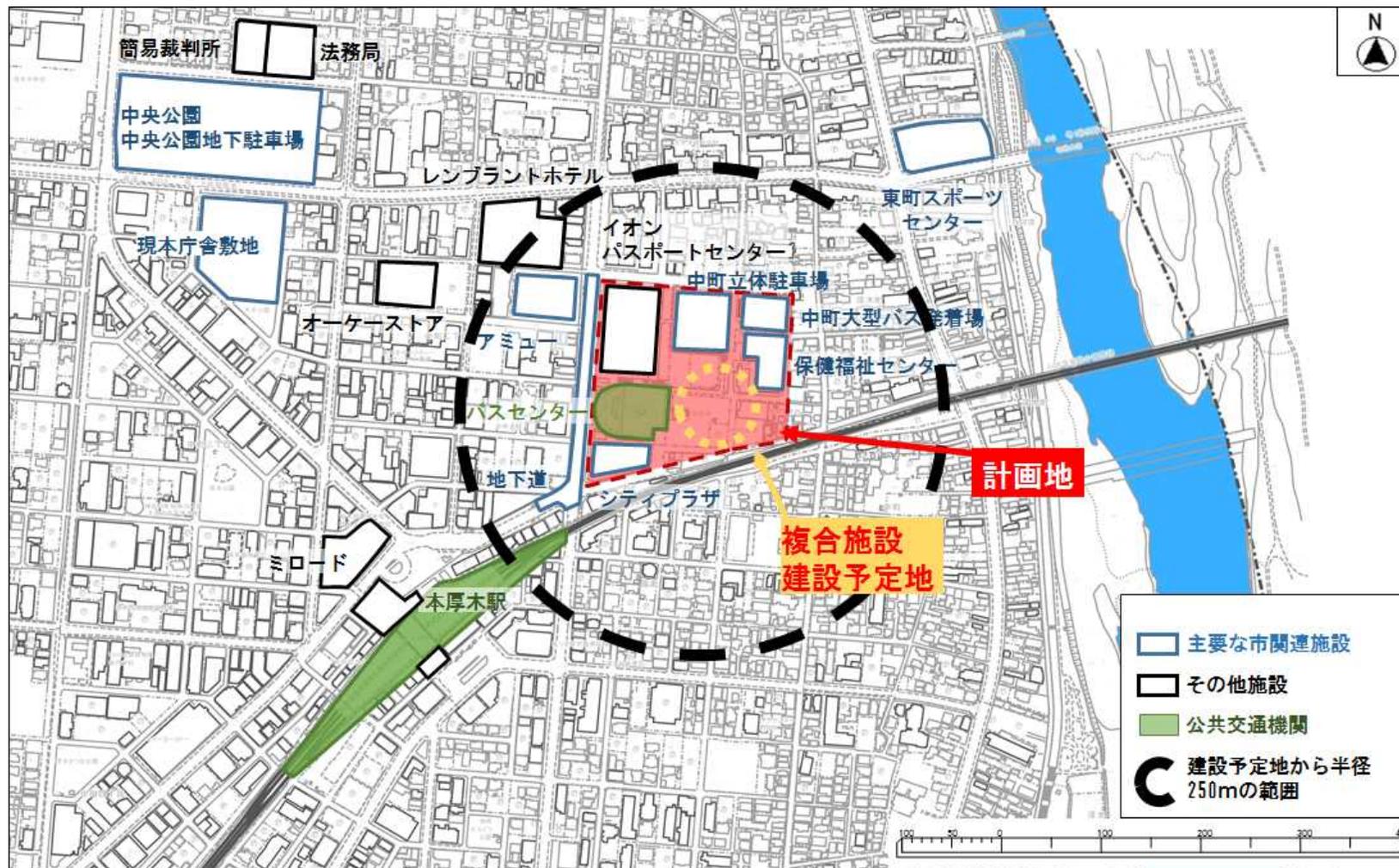
ワークショップのルール

1. 相手の意見を最後まで聞く。
2. 相手の意見を否定しない。
3. 自由な発想で、勇気をもって発言する。

! 各グループの意見を発表（5分程度）し、
全グループの意見をみんなで共有しましょう

複合施設整備について

○『中町第2-2地区』って、どんな場所？



【中町第2-2地区の特徴】

- ・本厚木駅東口から近い
- ・バスセンターが隣接し通勤通学に便利
- ・多くの公共施設が立地 (アミューあつぎ、シティプラザ、厚木市保健福祉センター)

公共施設や交通機関が立地するととても**便利な場所**です

○『中町第2-2地区』って、どんな場所？

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



保健福祉センター側から見た整備予定地周辺

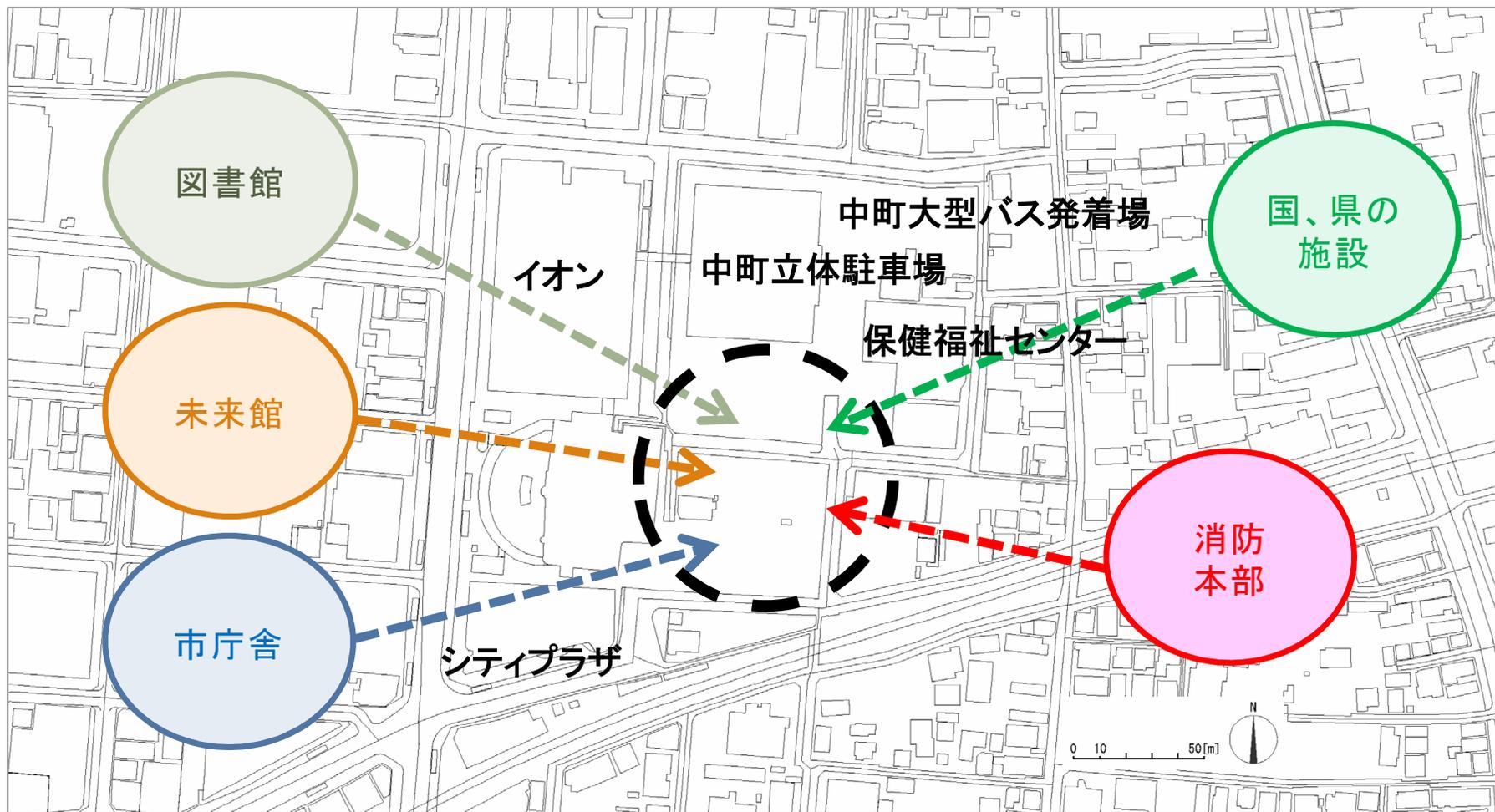
○『中町第2-2地区』って、どんな場所？

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



厚木シティプラザ側から見た整備予定地周辺

○『中町第2-2地区』って、どんな場所？



中町第2-2地区に**複合施設の整備**を計画しています。

○厚木のまちづくりのコンセプト

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

～ 中心市街地のまちづくりのテーマ～

歩いて楽しいまち

< 整備の方向性 >

- 誰もが暮らしやすいまちづくり
- 環境にやさしいまちづくり
- 来てよかった、
また来たくなるまちづくり
- 安心・安全なまちづくり
- 川と共生するまちづくり
- 文化芸術のまちづくり

○『中町第2-2地区』って、どんな場所？

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

＜中町第2-2地区周辺の整備コンセプト＞

「サードプレイス」

- the 3rd place -

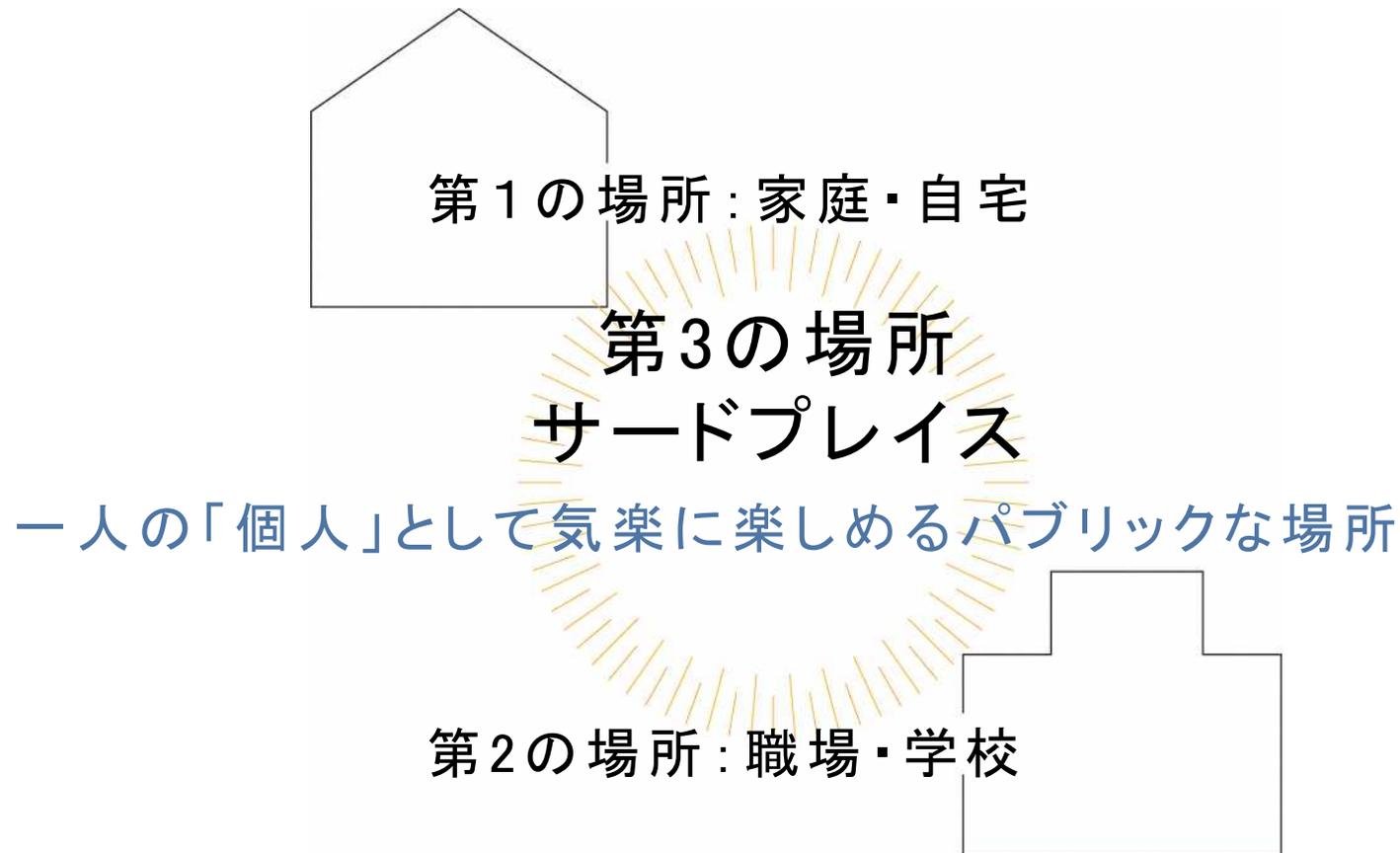
中町第2-2地区周辺のまちづくりによって、
「サードプレイス」の創出が目指されています。



サードプレイス
The Third Place
II

とびきり居心地のいい場所
The Great Good Place

Byレイ・オルデンバーグ(米・都市社会学者)



○サードプレイスについて

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



カフェや公園、広場など都市の魅力を高める場所

○サードプレイスについて

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



思い思いの時間を過ごせる場所

1. 皆を受け入れる平等な場所
2. 利用しやすく行きやすい場所
3. 「楽しさ」がある場所
4. 精神的な心地よさを与えてくれる場所

<複合施設のコンセプト>

いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすために。

(仮) 『 いい日々、いい時間。』

厚木市に住まう人々の「日々の生活」を
より良いものへと向上させる複合施設を整備します。

○現在の図書館・子ども科学館・市庁舎の課題

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

○現況施設の課題

- ・利用者席数の不足
- ・書架スペースの改善
- ・多様な利用への対応 等

図書館

- ・施設の狭あい化
- ・団体利用の受入れが困難 等

子ども科学館

- ・狭あい化
- ・分散化
- ・災害対応力の強化 等

市庁舎

現在の図書館、子ども科学館、市庁舎は様々な問題によって、必要な機能を担うことが難しく、**建て替えの時期**を迎えています。

○図書館・未来館・市庁舎の役割

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

- ①人口減少・超高齢社会
- ②地球温暖化、異常気象
- ③情報媒体、情報環境の激変

図書館

本を貸出・閲覧する場
調査・相談をする場



新たな役割

未来館

科学展示を見学する場
実験や工作体験の場



新たな役割

市庁舎

市民の行政手続きの場
市民の安全を守る場



新たな役割

これからの図書館、未来館、市庁舎には新たな役割が求められています

これまでの図書館
本を貸出・閲覧する場
調査・相談をする場

新しい図書館：「“知る”、“表現する”活動拠点」

- ①見本を示しながら市民のニーズを捉えていく図書館
- ②市民の活動を応援する図書館
- ③地域自治にとって必要な図書館

これまでの子ども科学館

科学展示を見学する場

実験や工作体験の場

新しい未来館:「“ワンダー(驚き)”に出会える活動拠点」

- ① “不思議と思う心”と“発見のよろこび”で人とともに成長する未来館
- ② あらゆる年齢層が楽しめる未来館
- ③ にぎわいと交流を生み出す拠点としての未来館

これまでの市庁舎

市民の行政手続きの場

市民の安全を守る場

新しい市庁舎：「自治、公共の拠点」

- ① 安心・安全を支える拠点としての市庁舎
- ② 市民サービスの向上、事務作業の効率化を果たす市庁舎
- ③ 市民の皆様に親しまれる市庁舎

○複合施設整備で目指していること

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

図書館

「“知る”、“表現する”
活動拠点」

未来館

「“ワンダー(驚き)”に
出会える活動拠点」

市庁舎

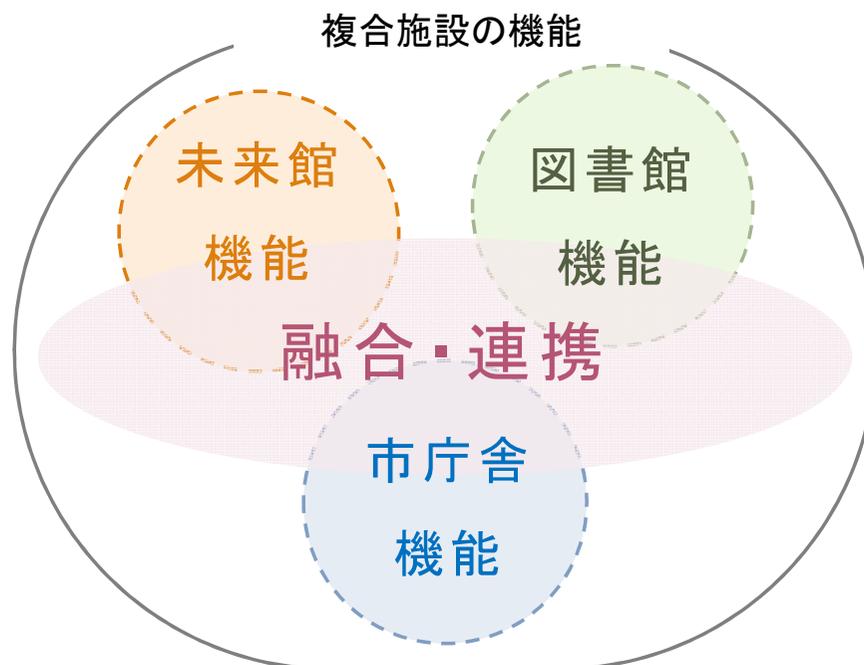
「自治、公共の拠点」

一体的に複合化

いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすために。

(仮)『いい日々、いい時間。』

○複合施設の整備によるサードプレイス創出への寄与 H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



融合 … 各施設の枠組みを超え、関係し合う機能同士を一つの場として建築空間的に整備することを示します

連携 … 施設や部署の枠組みを超えた情報連携や各施設が有する機能やサービスの協力等を示します

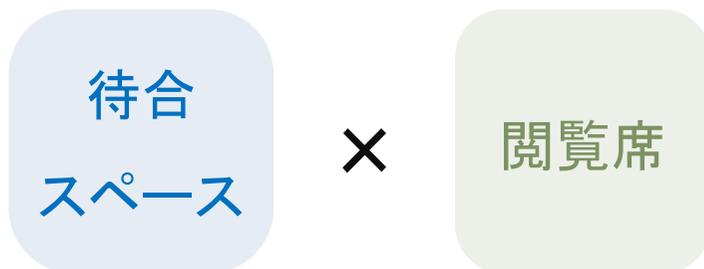
○複合施設で目指していること

<図書館、未来館、市庁舎を複合化することのメリット>

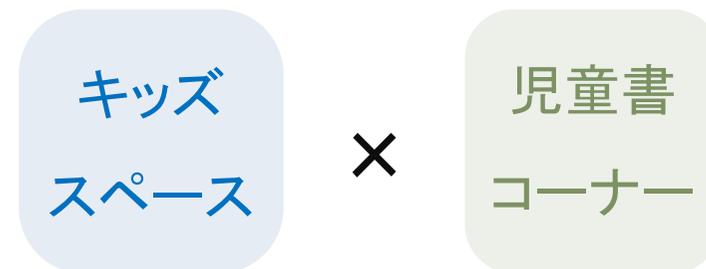
- 各機能の連携による新しいサービスの創出
- 市民の皆様の利便性の向上
- 廊下、トイレ等の共用部の集約化が図れる

○連携によって生まれる多様な活動(例)

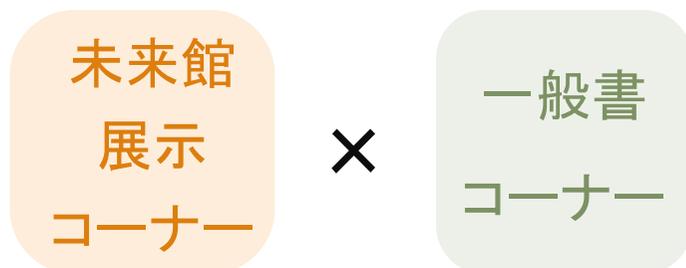
H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料



例) 庁舎の窓口待合時間に読書を楽しむことができる。



例) 子ども連れの庁舎利用者は、子どもを遊ばせている間に庁舎の利用ができる。



例) 未来館の展示物と関連する図書が近接して配置されることで、多くの情報を得られる。



例) 庁舎窓口に集まる市民の声や要望を展示内容に反映させることができる。

各施設の枠組みを超え、関連し合う機能が互いに関係するよう、
近接配置することで多様な活動が生まれる施設を目指します

○各機能の内訳(例)

H31.4.21 複合施設整備に向けたワークショップ 説明資料

図書館機能

一般書コーナー 10代向け読書コーナー 調査・相談デスク 閲覧席 ホール 書庫
児童書コーナー 読み聞かせコーナー 企画展示コーナー パソコン閲覧席

未来館機能

プラネタリウム サイエンスショーコーナー 特別展示
エクスペリエンスラボ展示 実験室・工作室 天体観測設備 等

市庁舎機能

執務室 議場 市民交流スペース キッズスペース
窓口 相談室 待合スペース 災害対策 等

複合化による 連携機能

エントランスエリア フリースペース(飲食可)
総合案内 カフェ・ショップ 等

ディスカッション1

「図書館、未来館、市庁舎の複合化の可能性について」

Q. あなたは図書館、未来館、市庁舎でどのような活動を行いたいですか？

Q. 図書館、未来館、市庁舎の機能が融合・連携し合うことで、どのような相乗効果が生まれ、新しい活動やサービスが展開され则认为ますか？

1. 思いついた意見をポストイットに書いてください
2. 機能名カードを参考に、融合・連携によってどんな新しいサービスが出来るか考えてください
3. 複合施設にキャッチフレーズをつけてください
4. ポストイットを貼り付けた模造紙を用いて発表を行います！

ワークショップのルール

1. 相手の意見を最後まで聞く。
2. 相手の意見を否定しない。
3. 自由な発想で、勇気をもって発言する。

! 思いついたことは何でも、積極的に発言しましょう

! 司会者は、グループの意見をまとめましょう

! 各グループの意見を発表(5分程度)し、
全グループの意見をみんなで共有しましょう

1. 令和元年5月12日(日)13時～
2. 厚木市役所第二庁舎16階会議室
3. 詳細は追って連絡いたします。